



2018年11月1日

各位

会社名 ヤマハ株式会社
代表者名 代表執行役社長 中田 卓也
(コード番号 7951 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長 瀧澤 勉
(TEL 03-5488-6601)

2019年3月期 第2四半期連結業績の概要と通期連結業績予想について

□ 第2四半期業績の概要 — 対前年同期増収・二桁増益 —

2019年3月期第2四半期の売上高は、楽器事業とその他の事業で販売が好調に推移したことから、前年同期に対し48億円(2.3%)増加の2,146億円となりました。

損益については、営業利益は前年同期に対し46億円(19.1%)増加の285億円、経常利益は50億円(20.4%)増加の298億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、22億円(11.4%)増加の219億円となりました。

<事業セグメント別の売上高・営業損益の状況>

・ 楽器事業 売上高 1,390億円(前年同期比 3.6%増) 営業利益 216億円(前年同期比 29.9%増)

アコースティックピアノの販売が欧州を除く全ての地域で好調に推移しました。デジタルピアノは中国と北米で、ポータブルキーボードは欧州、中国で売上げを伸ばしました。管楽器は全ての地域で堅調に推移したほか、ギターは北米、中国およびその他の新興国での販売が伸長しました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に対し48億円(3.6%)増加の1,390億円となりました。営業利益は、50億円(29.9%)増加の216億円となりました。

・ 音響機器事業 売上高 565億円(前年同期比 1.8%減) 営業利益 47億円(前年同期比 10.0%減)

オーディオ機器は北米、日本、中国での販売が振るいませんでしたが、PA機器の売上げは堅調に推移しました。

セグメント全体の売上高は、前年同期に対し11億円(1.8%)減少の565億円となりました。営業利益は、5億円(10.0%)減少の47億円となりました。

・ その他の事業 売上高 191億円(前年同期比 5.9%増) 営業利益 22億円(前年同期比 6.0%増)

FA機器と自動車用内装部品の販売が好調に推移し、売上げを伸ばしました。

売上高は、前年同期に対し11億円(5.9%)増加の191億円となりました。

営業利益は、1億円(6.0%)増加の22億円となりました。

□ 2019年3月期 業績予想について

— 業績予想を据え置き、営業利益と経常利益は過去最高益を予想 —

2019年3月期連結業績予想は、5月1日公表時の、売上高4,420億円(前期比2.1%増)、営業利益550億円(前期比12.6%増)、経常利益550億円(前期比11.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益400億円(前期比26.4%減)を据え置きます。営業利益550億円は2018年3月期の488億円を更新、経常利益550億円は2004年3月期の510億円を更新し、いずれも過去最高益となります。

なお、本予想における第3四半期以降の想定為替レートは、前回予想の対USドル105円、対ユーロ125円から変更しておりません。

注) 文章中の売上高、損益の数値は、原則として億円未満四捨五入で記載しております。

以上

2019年3月期 第2四半期業績資料

ヤマハ株式会社
2018年11月1日

	前期第2四半期実績 (⁽¹⁾ 17/4-9月)	第2四半期実績 (⁽¹⁾ 18/4-9月)	前期実績 18年3月期	当期予想 19年3月期	前回当期予想 ^{(*)7} (18/5/1発表) 19年3月期
	18年3月期	19年3月期	18年3月期	19年3月期	19年3月期
売上高	2,098億円	2,146億円	4,330億円	4,420億円	4,420億円
国内売上高	667億円 (31.8%)	640億円 (29.8%)	1,337億円 (30.9%)	1,352億円 (30.6%)	1,362億円 (30.8%)
海外売上高	1,431億円 (68.2%)	1,506億円 (70.2%)	2,992億円 (69.1%)	3,068億円 (69.4%)	3,057億円 (69.2%)
営業利益	239億円 (11.4%)	285億円 (13.3%)	488億円 (11.3%)	550億円 (12.4%)	550億円 (12.4%)
経常利益	247億円 (11.8%)	298億円 (13.9%)	492億円 (11.4%)	550億円 (12.4%)	550億円 (12.4%)
当期利益 ^{(*)1}	196億円 (9.4%)	219億円 (10.2%)	544億円 (12.6%)	400億円 (9.0%)	400億円 (9.0%)
為替レート(決済レート) ^{(*)2}	111円/US\$ 122円/EUR	110円/US\$ 132円/EUR	111円/US\$ 126円/EUR	107円/US\$ ^{(*)6} 129円/EUR	105円/US\$ ^{(*)6} 125円/EUR
ROE ^{(*)3}	10.2%	11.0%	14.5%	10.0%	10.0%
ROA ^{(*)4}	7.1%	7.8%	10.2%	7.1%	7.1%
1株当たり利益	104.8円	120.3円	291.8円	220.0円	220.0円
設備投資額 (減価償却費)	112億円 (54億円)	80億円 (54億円)	246億円 (108億円)	254億円 (116億円)	254億円 (116億円)
研究開発費	122億円	121億円	248億円	257億円	271億円
(キャッシュフロー)					
営業活動	96億円	45億円	475億円	350億円	350億円
投資活動	▲ 117億円	▲ 134億円	48億円	▲ 250億円	▲ 250億円
フリーキャッシュフロー	▲ 21億円	▲ 89億円	523億円	100億円	100億円
期末在庫高	1,039億円	1,072億円	941億円	910億円	910億円
(要員数)					
国内	5,952人	5,832人	5,845人	5,900人	5,900人
海外	14,479人	14,588人	14,383人	15,400人	15,400人
正社員計 ^{(*)5} (連結範囲変動による増減)	20,431人 -	20,420人 -	20,228人 -	21,300人 -	21,300人 -
正社員外要員(期中平均)	7,987人	7,949人	7,558人	7,700人	7,700人
(事業別売上高)					
楽器	1,342億円 (64.0%)	1,390億円 (64.8%)	2,745億円 (63.4%)	2,795億円 (63.2%)	2,775億円 (62.8%)
音響機器	576億円 (27.4%)	565億円 (26.3%)	1,218億円 (28.1%)	1,235億円 (28.0%)	1,255億円 (28.4%)
その他	181億円 (8.6%)	191億円 (8.9%)	367億円 (8.5%)	390億円 (8.8%)	390億円 (8.8%)
(事業別営業利益)					
楽器	166億円	216億円	346億円	405億円	395億円
音響機器	52億円	47億円	107億円	110億円	120億円
その他	21億円	22億円	35億円	35億円	35億円

* 1 当期利益＝親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

* 2, 6 為替レートは、利益に影響を及ぼすヤマハの輸出入決済レートを記載しています。下期為替レート US\$=105円、EUR=125円

* 3, 4 ROE・ROAは年換算値

* 5 要員数＝期末社員在籍数

* 7 18/8/1発表時は期初予想を据え置き

連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の連結業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。